



青森県立鯉ヶ沢高等学校



SBP 研究会

2020年3月

1 SBPとは？

SBPとは、ソーシャル=ビジネス=プロジェクトの略称で、高校生が中心となり、ビジネスの手法を用いて、地域を活性化させていこうとする活動のことを意味します。

2 活動の始まり

本校では、2015年に三重県で行われた「未来の大人」講座に2名の生徒が参加したことをきっかけに、高校生でも町に貢献できることがあるとの思いを強くし、翌2016年4月からSBP研究会が発足し、活動が始まりました。

3 活動方針

1	あくまで自分達で取り組む
2	0歳からのSBP
3	メロンプロジェクト
4	特産品のPR

4 主な実施プロジェクト

2016年～ セレクトギフト★「鱈の味」製作

★メロンプロジェクト

2017年～ ★困りごと応援し隊

Sの絆焼き (★カ士くんおやき)

2018年～ ★0歳からのSBP (地域活性化マン)

2019年～ ★胸キュンプロジェクト

5 オリジナル商品一覧

<p>カ士くん おやき</p> 	<p>愛知県立高浜高校と協力して種型や金型を作成しました。中身は季節ごとに、それぞれの町の特産物を入れる計画ですが、現在はハンバーグ・イカメンチを入れています。</p>	
<p>イカタン スルメ</p>  <p>いかやの由利 × 鯉ヶ沢高校 SBP研究会</p>	<p>いかやの由利さんで販売されているスルメのシールデザインをさせてもらいました。海の味をそのまま活かした、とても美味しい商品です。おつまみにオススメです。</p>	

ポーくん ジャーキー



長谷川さん家の

ポーくんジャーキー
長谷川自然牧場 × 鯉ヶ沢高校SBP研究会

長谷川自然牧場さんと一緒に手造りしています。エサや環境にこだわって飼育された豚の熟成肉を使っていますので、どこを食べてもおいしいです。



カ士くん あめ



鯉ヶ沢相撲館とコラボして作った商品です。アメは、カ士くんの顔をデザインしたのになっており、味はリンゴ味にしてみました。*販売終了



鯉の味



S B P を最初に始めた三重県立南伊勢高校南勢校舎の取り組みを参考に作ったセレクトギフトです。これからもどんどん進化させていきたいと思っています。



6 主な参加イベント

- 西海小学校運動会補助（鰯ヶ沢町）
- 舞戸小学校運動会補助（鰯ヶ沢町）
- 鰯ヶ沢中学校運動会でのおやき販売（鰯ヶ沢町）
- 肉フェスでのおやき販売（鰯ヶ沢町）
- イカのカーテンまつりでのおやき販売（鰯ヶ沢町）
- LIGHT UP NIPPON 2019 in 鰯ヶ沢でのおやき販売（鰯ヶ沢町）
- 舞戸保育所夏まつりでの地域活性化マン戦隊ショー・おやき販売（鰯ヶ沢町）
- 第4回全国高校生S B P交流フェア参加（三重県伊勢市）
- ふるさと自慢わが町CM大賞参加（青森市）
- 浜松学芸中高等学校（静岡県）との協働プロジェクト
- あじがさわスイーツフェスでのおやき販売（鰯ヶ沢町）
- あおもり教育フェスタ2019での発表（青森市）
- りんご収穫祭でのおやき販売（つがる市）
- 青森津軽S B P交流会（鰯ヶ沢町）
- 青森県立三本木農業高等学校との交流（十和田市）

7 主な実績

- 第4回全国高校生S B P交流フェア
O・R賞（特別賞）受賞

8 活動写真



運動会補助



マレーシアの高校生徒との交流



ポーくんジャーキー作り



地域活性化マン戦隊ショー



全国高校生SBP交流フェア パネルディスカッション



おやき販売



胸キュンプロジェクト

少子高齢化が進むと、本当に幸せになれるのか？

★ カ士くんおやき

カ士くんあめ

イカタンズルメ

ポーくんジャッキー

販売会・コンテスト等

への参加

あくまで自

1 分たちで取

り組む

メロン

3 ★ プロジ

エクト

糖度17度をPR → 国内販売

鮮度を保つ → 国外販売

雇用の場を創出

自然エネルギー利用による売電収入

(経営安定)

インバウンド効果

★ 地域活性化マン

★ 困りごと応援し隊

各種イベントの補助

2

0歳からの

SBP

ここでもしか買えない商品

(観光につなげる)

SNSによる情報発信

★ 「鎌の味」

インターナショナルブランディング

高級感 低価格化

小型化

都会というものさし
ではなく自分という
ものさし

幸せはくらべるものではなく自分で決めるもの

😊 幸せ♡